

2017年7月

関係各位

研究開発推進機構長
横川 隆一

平成29年度科学研究費助成事業－科研費－
(国際共同研究加速基金(国際共同研究強化))の公募について(お知らせとお願い)

標記の件、平成29年度科学研究費助成事業－科研費－(国際共同研究加速基金(国際共同研究強化))の公募が開始されましたので、お知らせいたします。事業の概要及び公募要領の掲載先等は下記の通りです。

本事業については、半年から1年程度、海外の大学や研究機関において国際共同研究を進めるもので、渡航にあたっては、代替要員措置確保の方策等について、予め本学との調整が必要です。

つきましては、応募にあたっては、通常の科研費とは異なり、研究代表者、研究代表者が所属する学部等、及び研究開発推進機構での事前調整が必要となりますが、是非とも積極的に応募を検討いただきますよう、お願いいたします。

記

1. 事業の概要

公募研究種目：国際共同研究加速基金(国際共同研究強化)

○対象：平成29年4月1日現在で「基盤研究(海外学術調査を除く)」又は「若手研究」に採択されており、応募時点において研究計画を実施中の研究代表者(平成29年4月1日現在で36歳以上45歳以下の者。ただし、博士の学位を取得後5年以上経過した者は36歳未満でも可)が一人で一定期間海外の大学や研究機関において海外共同研究者と共同で行う研究計画であって、すでに採択されている「基盤研究(海外学術調査を除く)」又は「若手研究」の研究計画を格段に進展させることが期待される研究計画

○応募総額：1,200万円以下(1,200万円の範囲内で「渡航費・滞在費」「研究費」「代替要員を確保するための経費」の各経費を計上することができます。)

○渡航期間：半年から1年程度。ただし、研究期間の範囲内において、1年を超えて渡航する計画も可能。また、渡航先での研究活動に支障を及ぼさない一時帰国も可能。

○研究期間：渡航先や本学との調整・準備を終了し、平成31年3月31日までに交付申請を行い、交付申請を行った年度の翌年度中までには渡航を開始することを条件として、交付申請後から経費を執行することが可能(交付内定以降、直ちに経費を執行することはできない)。また、交付申請した年度から起算して3年目の年度末まで経費を執行することが可能。

○研究費：学術研究助成基金助成金を交付(いわゆる「基金」事業)

2. 公募要領の掲載先

http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/35_kokusai/01_kyoka/koubo.html(日本学術振興会ホームページ)

3. 応募スケジュール

2017年7月1日(土) 公募開始

2017年7月25日(火) 応募予定連絡締切(研究支援課)

(応募にあたっての事前調整及び研究計画調書作成(URAによる申請支援を含む))

2017年7月31日(月) 16:30 応募希望者情報の提出(研究支援課) ※36歳未満の対象者のみ

2017年8月24日(木) 研究計画調書提出締切(研究支援課)

(研究支援課の形式要件確認等)

2017年9月1日(金) 研究計画調書完成

2017年9月5日(火) 16:30 研究計画調書提出締切(科研費電子申請システム)

<本件に関するお問合せ先>

研究支援課 神田、中井(内線7751、ji-kaken@mail.doshisha.ac.jp)

以上